

対話型

アートプログラム



(アートリップ)

アートリップとは

「アートで旅をする」ことです。

グループでアートを見て進行役のアートコンダクターの質問に答えながら、参加者が感じたこと、思ったことを自由に発言、共有する対話型のプログラムです。プログラムに参加することで自尊心が高まり、うつが軽減、QOL(生活の質)が向上すると言われています。

日程 ※2回とも同じ内容です。**10/31 木**

14:00-15:30(受付13:30から)

11/12 火

14:00-15:30(受付13:30から)

場所**平山郁夫シルクロード美術館**

北杜市長坂町小荒間2000-6 TEL 0551-32-0225



甲斐小泉駅

三分一湧水

平山郁夫シルクロード美術館

星

JR

参加無料**対象者** 市内在住の認知症の方とその家族・介護者・一般市民**定員** 各回30名(要申込)

*申し込み多数の場合は、認知症の方とその家族、介護者優先となります。

プログラム アートプログラム(アートリップ)体験

アートコンダクター 横山 綾子 氏・奥石 美和子 氏

お申込み
お問合せ

北杜市 市民部

介護支援課 包括支援担当

TEL 42-1336

協力:公益財団法人 平山郁夫シルクロード美術館

公益社団法人 認知症の人と家族の会山梨県支部 峠北地域「虹の会」

平成30年度対話型アートプログラム参加者の声

認知症の方と介護されている家族の方の声

・最初は難しい表情でしたが、楽しそうでした。家に帰っても来てよかったですと話して、介護者の私も来た甲斐がありました。

・久しぶりの絵画鑑賞、楽しかったです。妻と二人これからも楽しくやれそうです。

・本人も良かったようです。夜もよく眠れました。

・プログラムの後、2階のカフェへ行きました。日頃家で夫の介護をしているのでゆっくり過ごせる時間ができた良かったです。

・最近の事は忘れてしまいますが、10年くらい前に一度シルクロード美術館に来たが絵を見たことがあると覚えていました。今日の事をまた思い出せればいいと思います。

介護スタッフの声

～介護スタッフも体験しました～

初めて参加しドキドキでしたが、最後はリラックスし、他の方とも話が弾み楽しかったです。他の方も体験してほしいです。

忙しい日々の中で、久しぶりにゆったりとした楽しい時間を過ごせて、自分自身がリフレッシュできました。



©平山郁夫シルクロード美術館

©平山郁夫シルクロード美術館

家族の方へ ご本人の記憶がよみがえった時、あるいは元気になられた時、ご本人以上に喜ばれるのが家族の方です。表情が次第に変わっていく、声に自信が感じられるようになっていく、眼に力を感じられるようになっていく…。待ち望んでいた一瞬、一瞬が目の前で起こっていく…。そんな体験をぜひ、していただきたいと思っています。